

# 取扱説明書

## RadiForce® G20-S モノクロ液晶モニター

電源などの差異がありますので、日本国内でのご購入、ご使用の際は、本書の日本語のページをご覧ください。

その他の国、地域でのご購入、ご使用の際は、その他の言語のページをご覧ください。

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| 当製品を用いる装置を設計・使用する場合は、IEC60601-1-1 の規格要求に従って下さい。 |
|-------------------------------------------------|



## 絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、平成 6 年 10 月 3 日付け経済産業省エネルギー庁公益事業部長通達、6 資公部 第 378 号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

Copyright© 2004-2005 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

IBM、VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の商標です。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

PowerManager、RadiCS は株式会社ナナオの商標です。

EIZO、RadiForce、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

# もくじ

|                                                                                                |    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
|  使用上の注意 ..... | 4  |
| 第 1 章 はじめに .....                                                                               | 9  |
| 1-1. 特長 .....                                                                                  | 9  |
| 1-2. 梱包品の確認 .....                                                                              | 9  |
| 1-3. 各部の名称 .....                                                                               | 10 |
| 第 2 章 接続手順 .....                                                                               | 12 |
| 2-1. 接続の前に .....                                                                               | 12 |
| 2-2. 接続手順 .....                                                                                | 13 |
| 第 3 章 ScreenManager .....                                                                      | 15 |
| 3-1. 操作方法 .....                                                                                | 15 |
| 3-2. 機能一覧 .....                                                                                | 16 |
| 3-3. 特殊機能 .....                                                                                | 17 |
| 第 4 章 画面調整/設定 .....                                                                            | 19 |
| 4-1. 画面調整 .....                                                                                | 19 |
| 4-2. 低解像度の画面を表示した場合 .....                                                                      | 20 |
| 4-3. 節電設定について .....                                                                            | 22 |
| 第 5 章 USB (Universal Serial Bus) の活用 .....                                                     | 23 |
| 第 6 章 アーム取付方法 .....                                                                            | 25 |
| 第 7 章 故障かなと思ったら .....                                                                          | 27 |
| 第 8 章 お手入れ .....                                                                               | 30 |
| 第 9 章 仕様 .....                                                                                 | 31 |
| 第 10 章 用語集 .....                                                                               | 34 |
| 廃棄およびリサイクルについて .....                                                                           | 35 |

# ⚠ 使用上の注意

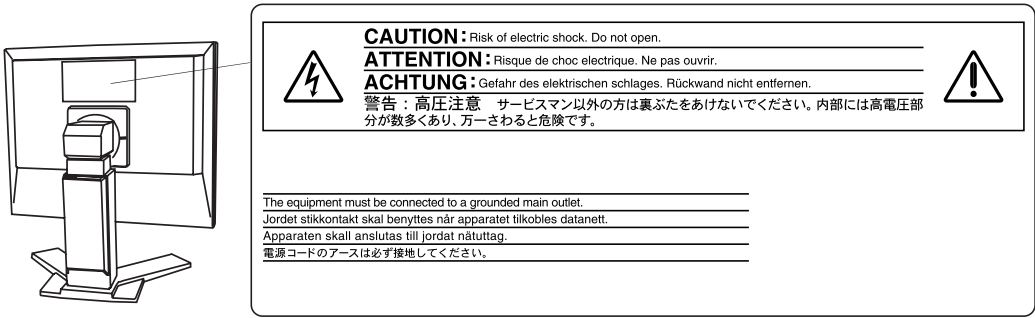
## 重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

### 【警告表示位置】



### 【本体に使われている記号】

| 記号 | 使われている場所        | 意味                        |
|----|-----------------|---------------------------|
| ○  | 上面              | 主電源スイッチ<br>本機の主電源をオフにします。 |
| ⏻  | 上面              | 主電源スイッチ<br>本機の主電源をオンにします。 |
| ⏻  | 前面<br>コントロールパネル | 電源ボタン                     |
| ～  | 背面<br>ネームプレート   | 交流                        |
| ⚡  | 背面<br>ネームプレート   | 危険警告・感電                   |
| ⚠  | 背面<br>ネームプレート   | 注意<br>取扱説明書内、「絵表示」参照      |

## 警告

**万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する**



そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

### **裏ぶたを開けない、製品を改造しない**

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



### **修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する**

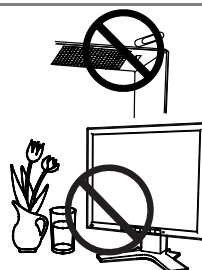
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



### **異物を入れない、液体を置かない**

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、点検・修理のため販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



### **丈夫で安定した場所に置く**

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。

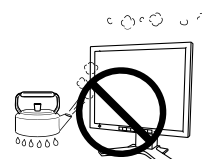
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



### **次のような場所には置かない**

火災や感電、故障の原因となります。

- 屋外。車両・船舶などへの搭載。
- 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- 可燃性ガスのある環境。



### **プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する**

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



## 警告

### 付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

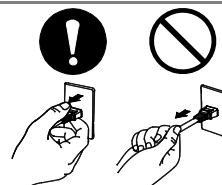
付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



### 電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

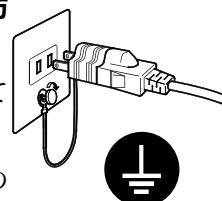
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



### 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



### 次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。



### 電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



### 雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



### アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、本機スタンドを固定しているネジを使用し、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイザーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には、必ず同じネジを使用し、確実に固定してください。



## 警告

### 液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



## 注意

### 運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



### 本製品を移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つ

落としたりするとけがや故障の原因となります。



### 通風孔をふさがない

- 通風孔の上や周囲にものを置かない。
- 風通しの悪い、狭いところに置かない。
- 横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



### 濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



### 電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



### 電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



## 注意

### クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



### 長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く



## 液晶パネルについて

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つために、明るさは400cd/m<sup>2</sup>以下(出荷設定状態ブライトネス 約 60%)でご使用ください。

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押したあとが残った場合、画面表示を白い画面などに変更すると解消されることがあります。）

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

# 第 1 章 はじめに

このたびは当社モノクロ液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

## 1-1. 特長

- DVI (p.34) デジタル入力 (TMDS (p.34)) 対応
- 表示解像度：2M ピクセル (1600 ドット×1200 ライン)  
水平周波数：31.5～75kHz  
垂直周波数：60Hz、70Hz
- USB ハブ機能搭載 (p.23)
- 高さ調整機能付きスタンドによる、自由な高さ調整
- スリムエッジ (狭額縁) 仕様
- 縦型表示信号 (1200 ドット×1600 ライン) 対応

## 1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

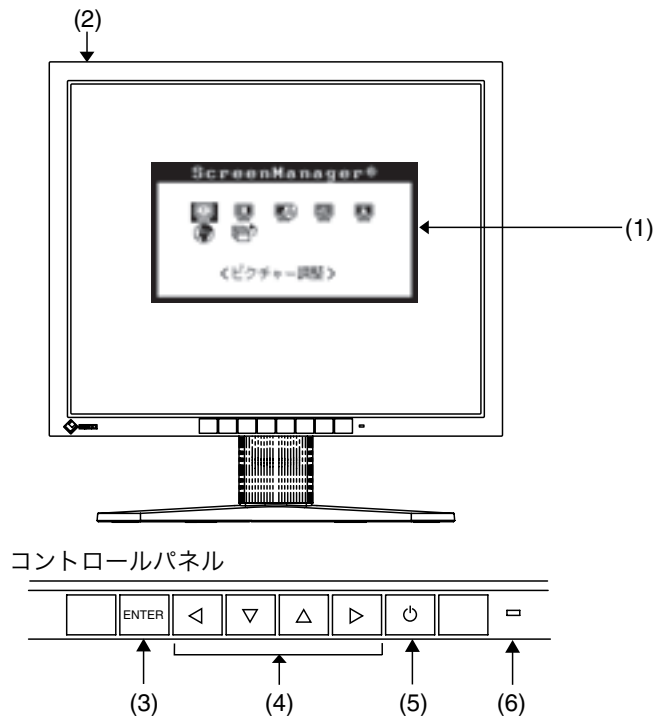
- モニター本体
- 電源コード
- 二芯アダプタ
- 信号ケーブル (FD-C39)
- USB ケーブル (MD-C93)
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

### 参考

- 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。

# 1-3. 各部の名称

## 前面



- (1) ScreenManager®
- (2) IO 主電源スイッチ
- (3) ENTER エンターボタン
- (4) ◀▽△▶ コントロールボタン (左・下・上・右※<sup>1</sup>)
- (5) 電源ボタン
- (6) 電源ランプ※<sup>2</sup>

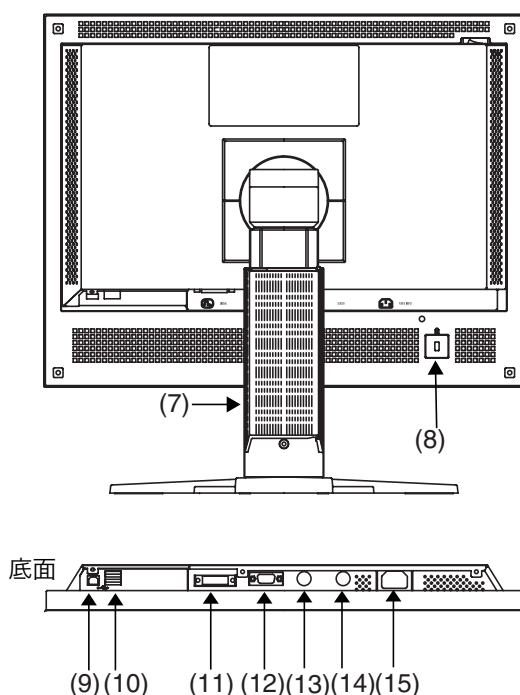
|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 緑           | オペレーションモード            |
| オレンジ        | 節電モード                 |
| オレンジ 2 回点滅  | 節電モード (オフモード時)        |
| オレンジ ゆっくり点滅 | 電源ボタンオフ状態 (主電源スイッチオン) |
| 消灯          | 電源オフ                  |

※<sup>1</sup> ScreenManager<その他>メニューの<設置方向> (p.16参照) を「縦置き」に設定すると、下・右・左・上に変わります。

※<sup>2</sup> 画面表示時 (オペレーションモード) の電源ランプ (緑) を無灯にすることができません。 (p.16参照)

オフタイマー設定時の電源ランプ表示については p.17を参照してください。

## 背面



(7) 高さ調整機能付きスタンド※<sup>3</sup>

(8)  盗難防止用ロック※<sup>4</sup>

(9)  USB アップストリームポート (1 ポート)

(10)  USB ダウンストリームポート (2 ポート)

(11)  DVI-D 入力コネクタ

(12)  OUT シリアルポート (D-Sub 9 pin) (工場調整用)

(13)  IN シリアルポート (Mini DIN 6 pin) (工場調整用)

(14)  SENSOR シリアルポート (Mini DIN 8 pin) (工場調整用)

(15)  電源コネクタ

※<sup>3</sup> 本機は縦型表示に対応しています。(反時計回りに 90° 回転させることができます。) また、本機はスタンド部分を取り外してアーム (別のスタンド) を取り付けることができます (p.25参照)。

※<sup>4</sup> 盗難防止用ロックは、Kensington 社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。

# 第 2 章 接続手順

## 2-1. 接続の前に

今まで使用していたモニターを本機に置き換える場合、コンピュータと接続する前に、下表を参照して、必ず本機で表示できる解像度（p.エラー! ブックマークが定義されていません。）、周波数に変更しておいてください。

### 表示解像度

下記解像度にのみ対応しています。

| 解像度         | 垂直周波数 | ドットクロック        | 備考       |
|-------------|-------|----------------|----------|
| 640 × 480   | 60 Hz | 162MHz<br>(最大) | VGA      |
| 720 × 400   | 70 Hz |                | VGA Text |
| 800 × 600   | 60 Hz |                | VESA     |
| 1024 × 768  | 60 Hz |                | VESA     |
| 1280 × 1024 | 60 Hz |                | VESA     |
| 1600 × 1200 | 60 Hz |                | VESA     |
| 1200 × 1600 | 60 Hz |                | ----     |

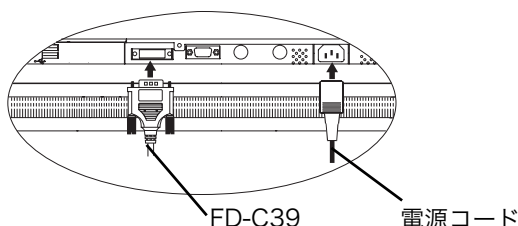
## 2-2. 接続手順

### 注意点

- モニターとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。

### 1. 信号ケーブルを信号入力コネクタとコンピュータに接続します。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



| ケーブル                                                                                                   | コネクタ                   | コンピュータ                           |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----------------------------------|
| 信号ケーブル（付属 FD-C39）<br> | ビデオ出力コネクタ/<br>DVI コネクタ | モノクロデジタルグラフィックスボード※ <sup>1</sup> |

### 注意点

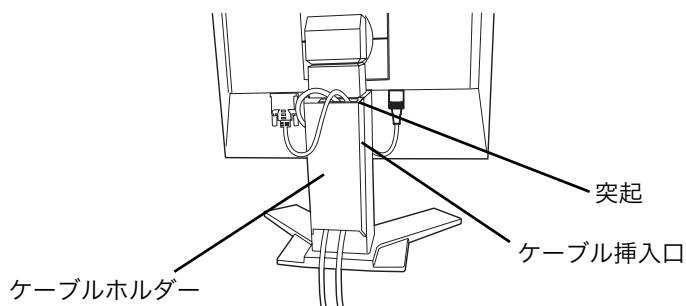
- ビデオ信号データは、TMDS DATA1（Green）を表示します。
- カラーグラフィックスボードには対応していません。

### 2. 付属の電源コードを電源コネクタに接続します。

### 3. ケーブル類をケーブルホルダーに収納させます。

### 注意点

- ケーブル類をケーブルホルダーに収納する場合、またはケーブルホルダーから排出する場合は、ケーブルの挿入口の突起をつまんでケーブル挿入口を開閉させておこなってください。
- ケーブル類を収納する場合は、スタンドの昇降を考慮して、長さには多少の余裕をもたせてください。また、ケーブル挿入口側にケーブル類を引き回して収納させてください。



## 4. 電源コードを電源コンセントに接続します。



### 警告

#### 付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

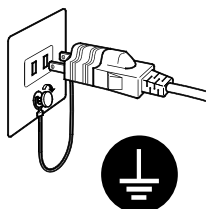
付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



#### 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に触れないようにしてください。



## 5. 電源を入れます。

モニターの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。

電源点灯（緑）し、画面が表示されます。

電源スイッチを入れても画面が表示されない場合には、「第 7 章 故障かなと思ったら（p.27）」を参照してください。

使用後は、電源を切ってください。

### 参考

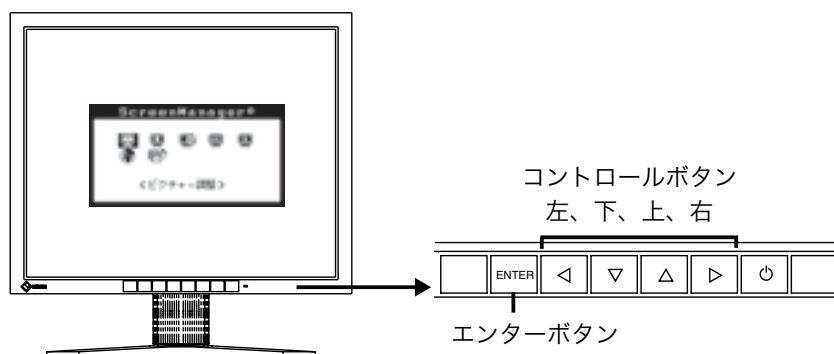
- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響を及ぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間のモニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

## 6. 本機専用のキャリブレーションキット(オプション p.32 参照)を使用して、キャリブレーションをする場合、USB 対応のコンピュータのダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。

キャリブレーションの詳細についてはキャリブレーションキットの取扱説明書を参照してください。

# 第 3 章 ScreenManager

## 3-1. 操作方法



### 1. メニューの表示

コントロールパネルのエンターボタンを押し、メインメニューを表示します。  
<メインメニュー>



### 2. 調整/設定

- (1) コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目のサブメニューを表示します。
- (2) コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目の調整/設定メニューを表示します。
- (3) コントロールボタンで調整/設定し、エンターボタンを押して確定します。

### 3. 終了

- (1) サブメニューより<リターン>を選択し（下ボタンを 2 回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、メインメニューに戻ります。
- (2) メインメニューより<メニューオフ>を選択し（下ボタンを 2 回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、ScreenManager を終了します。

#### 参考

- エンターボタンをすばやく続けて 2 回押しても、ScreenManager を終了させることができます。

## 3-2. 機能一覧

ScreenManager の調整、および設定項目一覧表です。

| メインメニュー      | サブメニュー                                          | 調整/設定内容                                        |               |
|--------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------|---------------|
| ピクチャー調整      | ポジション                                           | 「4-1. 画面調整」(p.19) 参照                           |               |
|              | 解像度                                             |                                                |               |
|              | ブライトネス                                          |                                                |               |
|              | スムージング                                          |                                                |               |
|              | ロック解除                                           | ロックを解除する (p.18)                                |               |
| LUT 設定       | デフォルト・ノーマル※ <sup>1</sup><br>・カスタム※ <sup>2</sup> | LUT (ルックアップテーブル) (p.34) の設定を選択する               |               |
| PowerManager | DVI DMPM                                        | 「4-3. 節電設定について」(p.22) 参照                       |               |
| その他          | 拡大モード                                           | 「4-2. 低解像度の画面を表示した場合」<br>(p.20) 参照             |               |
|              | ボーダー                                            |                                                |               |
|              | オフタイマー                                          | タイマー (使用時間) を設定する (p.17)                       |               |
|              | メニュー設定                                          | サイズ                                            | メニューサイズを拡大する  |
|              |                                                 | ポジション                                          | メニュー位置を移動する   |
|              |                                                 | オフタイマー                                         | メニュー表示時間を設定する |
|              |                                                 | 半透明                                            | メニューの透明度を設定する |
|              | 設置方向                                            | モニターを縦型表示にした場合にメニューの表示方向を変更する                  |               |
|              | ID                                              | モニターの ID 番号 (1～4) を設定する                        |               |
|              | 電源ランプ                                           | 画面表示時の電源ランプ(緑)を無灯にする (p.10)                    |               |
|              | リセット                                            | 調整／設定状態をすべて初期設定に戻す (p.32)                      |               |
| インフォメーション    | インフォメーション                                       | 設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間※ <sup>3</sup> を確認できる |               |
| 言語選択         | 英語・日本語                                          | ScreenManager の言語を選択する                         |               |

<sup>※1</sup> パネル本来の特性で画面を表示したい場合に「ノーマル」を選択します。

<sup>※2</sup> 「カスタム」には、キャリブレーション後の設定値が自動的に保存されます。

<sup>※3</sup> 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

## 3-3. 特殊機能

### 調整ロック機能

一度調整/設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

|           |                          |
|-----------|--------------------------|
| ロックされる機能  | ● ScreenManager による調整/設定 |
| ロックされない機能 | ● コントロールボタンによるブライトネス調整   |

#### [設定方法]

- (1) コントロールパネルの電源ボタンを押していったん電源を切ります。
- (2) エンターボタンを押しながら電源を入れると、調整ロックがかかり画面が表示されます。

#### [解除方法]

- (1) コントロールパネルの電源ボタンを押していったん電源を切ります。
- (2) エンターボタンを押しながら再度電源を入れると、調整ロックが解除され画面が表示されます。

### タイマー機能

モニターの使用時間を設定することにより、設定した時間が終了すると自動的にモニターの電源がオフされます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減させるための機能です。一日中同じ画面を表示させておくような場合にご利用ください。

#### [設定方法]

- (1) ScreenManager<その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。
- (2) 「有効」を選択した後、モニターの使用時間（1H～23H）を設定します。

#### [オフタイマーの流れ]

| タイマー         | モニターの状態 | 電源ランプ      |
|--------------|---------|------------|
| 設定時間（1H～23H） | オン      | 緑点灯        |
| 設定時間終了 15 分前 | 予告期間※   | 緑点滅        |
| 設定時間終了後      | 電源オフ    | オレンジゆっくり点滅 |

※ 予告期間中にコントロールパネルの電源ボタンを押すと、押した時点から 90 分延長することができます。延長は制限がなく何度でもできます。

#### [復帰方法]

コントロールパネルの電源ボタンを押します。

#### 注意

- 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源がオフされます。

## キャリブレーション後のロック解除機能

本機専用のキャリブレーションキット（オプション P.32）を使用して、モニターのキャリブレーションをすることができます。

キャリブレーションをおこなった後は、自動的に以下の機能がロックされ、調整ができなくなります。

|          |                                                                                             |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| ロックされる機能 | <ul style="list-style-type: none"><li>● ブライツ調整（コントロールボタンによる調整含む）</li><li>● LUT 設定</li></ul> |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|

ロックは、ScreenManager を使って解除することができます。

### [解除方法]

- (1) <ピクチャー調整>メニューの<ロック解除>を選択します。
- (2) 「ロック解除」を選択します。



### 注意点

- <その他>メニューのリセット機能を実行すると、同時にロックも解除されます。

# 第 4 章 画面調整/設定

## 4-1. 画面調整

表示位置がずれていたり、画面が切れていたりする場合は、＜ピクチャー調整＞を使用して以下の調整をしてください。

### 注意点

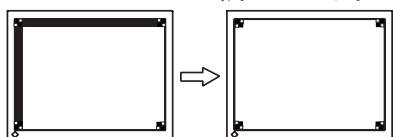
- 調整はモニターの電源を入れて、20 分以上経過してからおこなってください。（内部の電気部品の動作が安定するのに約 20 分かかります。）

### 1. 画面の表示位置がずれている場合

→  ＜ポジション＞を調整します。

液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、正しい表示位置は 1 箇所です。ポジション調整とは画面を正しい位置に移動させるための調整です。

＜ポジション＞を選択し、画像の左上とマーカーが合うように上・下・左・右のコントロールボタンで調整します。



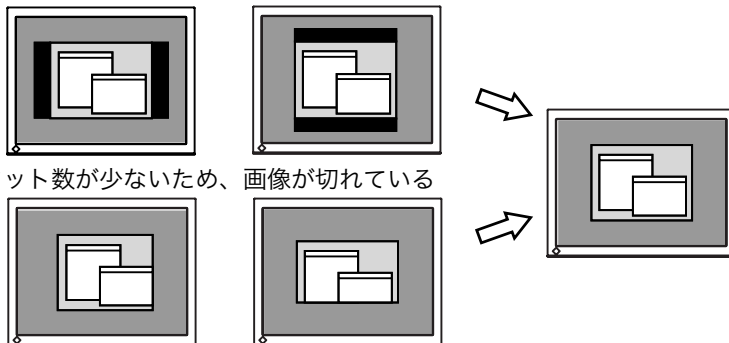
### 2. 余分な画面が表示されていたり、画面が切れている場合

→  ＜解像度＞を確認します。

入力信号の解像度と、解像度の調整画面に表示されている解像度が異なる場合に調整します。

＜解像度＞を選択し、調整画面に表示されている解像度と、入力信号の解像度が同じになるように上・下のコントロールボタンで垂直方向の、左・右のコントロールボタンで水平方向の解像度を調整します。

表示ドット数が多いため、余分な画像が表示されている



表示ドット数が少ないため、画像が切れている

### 3. 明るさ（ブライトネス）を調整します。

→  <ブライトネス>で調整します。

バックライトの明るさを調整し、画面全体の明るさをお好みの状態に調整します。  
<ブライトネス>を選択し、左・右のコントロールボタンで調整します。

#### 参考

- 直接コントロールボタンを押しても、ブライトネスの調整ができます。調整後はエンターボタンを押してください。

## 4-2. 低解像度の画面を表示した場合

1600×1200 以外の解像度を表示した場合、<その他>メニューの<拡大モード>機能を使用して表示サイズの切り替えができます。

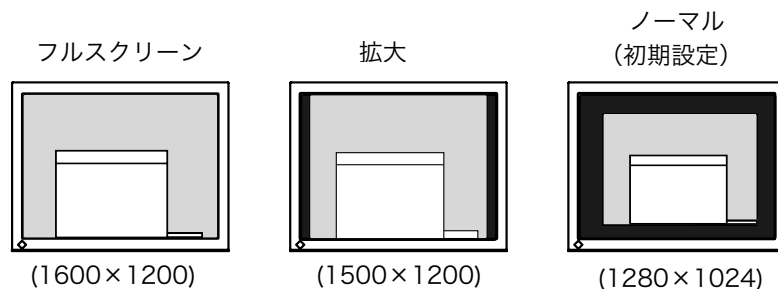
### 1. 画面の表示サイズを変更する場合

→  拡大モードで切り替えます。

<その他>メニューより<拡大モード>を選択し、上・下のコントロールボタンでモード（フルスクリーン／拡大／ノーマル）を選択します。

| メニュー    | 機能                                                                       |
|---------|--------------------------------------------------------------------------|
| フルスクリーン | 画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。                |
| 拡大      | 画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。 |
| ノーマル    | 設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。                                                |

例：1280×1024 を表示した場合



## 2. 文字や線がぼやけてみえる場合

→  <スモーキング>の設定を切り替えます。

低解像度を「フルスクリーン」、「拡大」モードにて表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

<ピクチャー調整>メニューより<スモーキング>を選択し、1～5 段階（ソフト～シャープ）からお好みに応じて選択します。

### 注意点

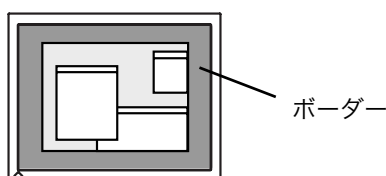
- <スモーキング>アイコンは、以下の解像度では選択できません。
  - ・ 1600×1200 の場合
  - ・ <拡大モード>で解像度を 2 倍に拡大した場合  
(例：800×600 を 1600×1200 に拡大設定)

## 3. 画像の表示されない部分（ボーダー）の明るさを設定する場合

→  <ボーダー>で設定します。

「ノーマル」、「拡大」モード時には、画面の周囲に画像の表示されない暗い部分が表示されます。

<その他>メニューより<ボーダー>を選択し、左・右のコントロールボタンで調整します。



## 4-3. 節電設定について

ScreenManager の<PowerManager>メニューで節電機能を設定できます。

### 注意点

- 完全な節電のためにはモニターの電源をオフすることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- モニターが節電モードに入っても、USB 機器が接続されている場合、USB 機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

本機は DVI DMPM (p.34) に準拠しています。

### 【設定方法】

- (1) コンピュータの節電機能を設定します。
- (2) <PowerManager>メニューより「DVI DMPM」を選択します。

### 【節電の流れ】

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

| コンピュータの状態 | モニターの状態    | 電源ランプ          |
|-----------|------------|----------------|
| オン        | オペレーションモード | 緑              |
| 節電モード     | 節電モード      | オレンジ           |
| オフモード     | 節電モード      | オレンジ点滅 (2 回ずつ) |

### 【復帰方法】

コンピュータ/節電モードからの復帰: キーボードまたはマウスを操作します。

コンピュータ/オフモードからの復帰: コンピュータの電源を入れます。

# 第 5 章 USB (Universal Serial Bus) の活用

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

## 必要なシステム環境

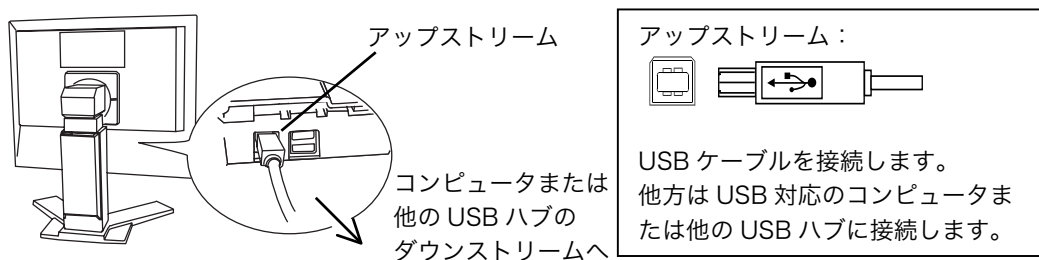
- USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
- EIZO USB ケーブル (MD-C93)

### 注意点

- 使用するコンピュータ、OS および周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- モニターの主電源が入っていないと、ダウンストリームに接続している周辺機器は動作しません。
- モニターが節電モードの状態に入っても、USB ポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器は動作します。

## 接続方法 (USB 機能のセットアップ方法)

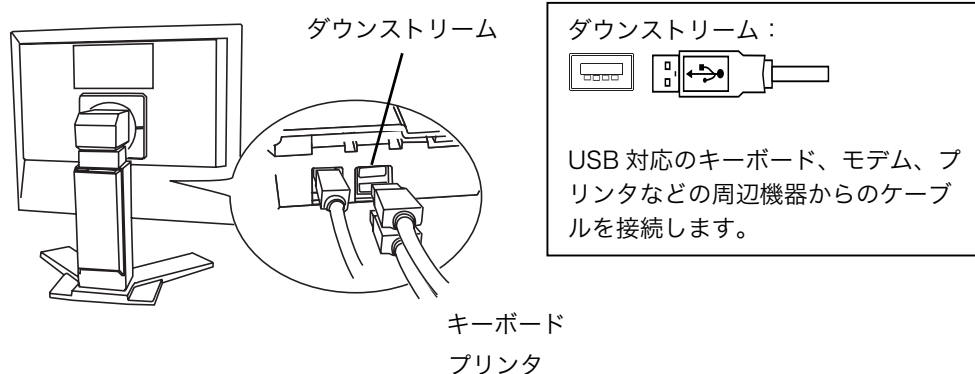
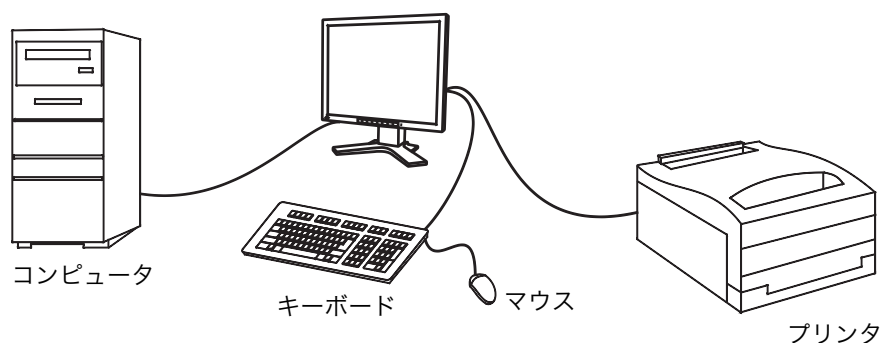
1. はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し (p.13参照)、コンピュータを起動しておきます。
2. USB 対応のコンピュータ (あるいは他の USB ハブ) のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。



USB ケーブルの接続より自動的に USB 機能がセットアップされます。

- 3.** セットアップが完了すると、モニターが USB ハブとして機能し、さまざまな USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート（ダウンストリーム）に接続することができます。

**[接続例]**



## 第 6 章 アーム取付方法

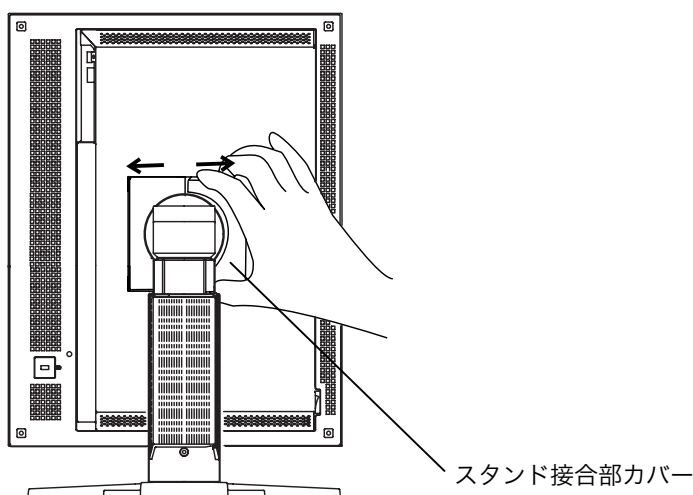
本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

### 注意点

- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認のうえ、お選びください。
  - 取付部のネジ穴間隔：100 mm x 100 mm（VESA 規格準拠）
  - 耐荷重：モニター本体（スタンドなし）とケーブルなどの装着品の総重量に耐えられること
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

### 取付方法

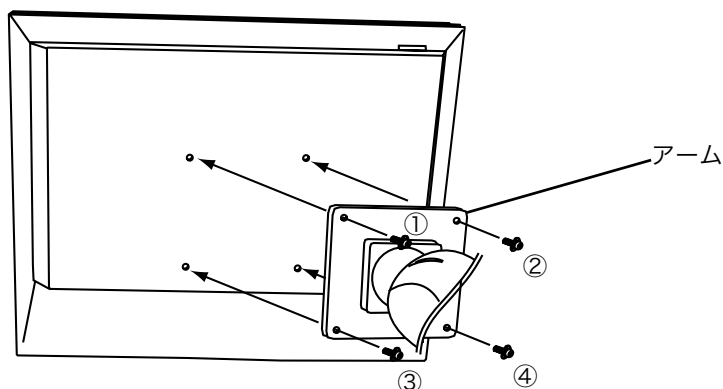
1. モニターを反時計回りに 90° 回転させて、縦型にします。
2. スタンド接合部のカバーの中央部（上下）を押さえ、左右にスライドさせて取り外します。



3. 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

- 4.** スタンド部分を取り外します。(別途ドライバーを準備ください)  
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ  
(M4×10mm Ni/Fe : 4箇所) を取り外します。

- 5.** モニターをアーム (またはスタンド) に取り付けます。

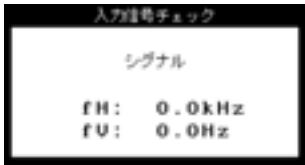
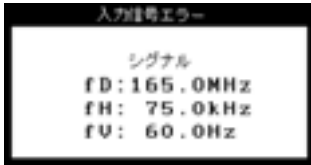


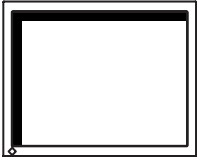
取り付け用ネジ : M4×10mm Ni/Fe : 4箇所

# 第 7 章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3～9 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 10～12 を参照してください。
- USB に関する症状 → 項目 13、14 を参照してください。

| 症状                                                                                                                                                                                                           | チェックポイント/対処方法                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1. 画面が表示されない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源ランプが点灯しない</li> </ul>                                                                                                                          | <input type="checkbox"/> 電源コードが正しく差し込まれていますか。<br><input type="checkbox"/> 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源ランプが点灯：緑色</li> <li>● 電源ランプが点灯：オレンジ色</li> <li>● 電源ランプが点灯：オレンジ色（ゆっくり点滅）</li> <li>● 電源ランプが点灯：オレンジ色（2 回点滅）</li> </ul>                                                 | <input type="checkbox"/> ブライツネスの設定を確認してみてください。<br><input type="checkbox"/> マウス、キーボードを操作してみてください。（→p. 22参照）<br><input type="checkbox"/> 電源ボタンを押してみてください。<br><input type="checkbox"/> コンピュータの電源を入れてみてください。                          |
| <b>2. 以下のようなメッセージが表示される（この表示は約 40 秒間表示されます。）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 信号が入力されていない場合の表示です。</li> </ul>  | <p>この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <input type="checkbox"/> コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。<br><input type="checkbox"/> コンピュータの電源は入っていますか。<br><input type="checkbox"/> 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の信号は点滅します。）<br/>例：</li> </ul>                 | <input type="checkbox"/> グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。                                                                                                                                   |

| 症状                                                                                                                         | チェックポイント/対処方法                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3. 画像の位置が適正でない<br>                        | <input type="checkbox"/> <ポジション>調整にて画像の左上を画面上のマーカーに合わせてください。(→p.19参照)<br><input type="checkbox"/> ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。    |
| 4. 画像の一部が表示されない/余分な画像が表示される                                                                                                | <input type="checkbox"/> <解像度>で入力信号の解像度と解像度調整画面の解像度が合うように調整してください。(→p.18 参照)                                                                                     |
| 5. 文字がぼやけて見える                                                                                                              | <input type="checkbox"/> <スモーキング>で調整してみてください。(→p.21 参照)                                                                                                          |
| 6. 画面が明るすぎる/暗すぎる                                                                                                           | <input type="checkbox"/> <ブライツネス>を調整してください。(LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。)                                               |
| 7. 残像が現れる                                                                                                                  | <input type="checkbox"/> 長時間同じ画像を表示する場合に、スクリーンセーバーを設定したり、タイマー機能(→p. 17参照)を活用していますか。<br><input type="checkbox"/> この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 |
| 8. 画面に点灯しないドットが残る                                                                                                          | <input type="checkbox"/> これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。                                                                                                      |
| 9. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押したあとが消えない                                                                                             | <input type="checkbox"/> 表示されている画面を白い画面に変更してみてください。症状が解消されることがあります。                                                                                              |
| 10. ScreenManager において、<ピクチャー調整>の<スモーキング>アイコンが選択できない                                                                       | <input type="checkbox"/> 以下の解像度においては選択できません。<br>● 1600×1200 の場合<br><input type="checkbox"/> <拡大モード>で解像度を 2 倍に拡大した場合は選択できません。(例：800×600 を 1600×1200 に拡大設定)        |
| 11. コントロールボタンを押すと、以下の画面が表示され、操作できない<br> | <input type="checkbox"/> キャリブレーションをおこなった後は、ブライツネス調整が自動的にロックされます。ロックの解除方法は p.18を参照してください。                                                                         |

| 症状                                | チェックポイント/対処方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12. ScreenManager のメインメニューが起動できない | <input type="checkbox"/> 調整ロックが機能していないか確認してみてください。(→p. 17参照)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 13. USB 機能のセットアップができない            | <input type="checkbox"/> USB ケーブルが正しく差し込まれていますか。<br><input type="checkbox"/> ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。)<br><input type="checkbox"/> Windows 98/Me/2000/XP をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 14. コンピュータが動作しない/接続した周辺機器が動作しない   | <input type="checkbox"/> USB ケーブルが正しく差し込まれていますか。<br><input type="checkbox"/> 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)<br><input type="checkbox"/> 次の動作を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● コンピュータを再起動してみる</li> <li>● 直接コンピュータと周辺機器を接続してみる</li> </ul> モニター (USB ハブ) に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。<br><input type="checkbox"/> Apple USB キーボードを本機の USB ポートに接続した場合、キーボード上の電源ボタンは機能しません。キーボード上の電源ボタンを機能させるには直接コンピュータ本体と接続してください。詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。 |

## 第 8 章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

### 注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

### キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

### 液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

### 参考

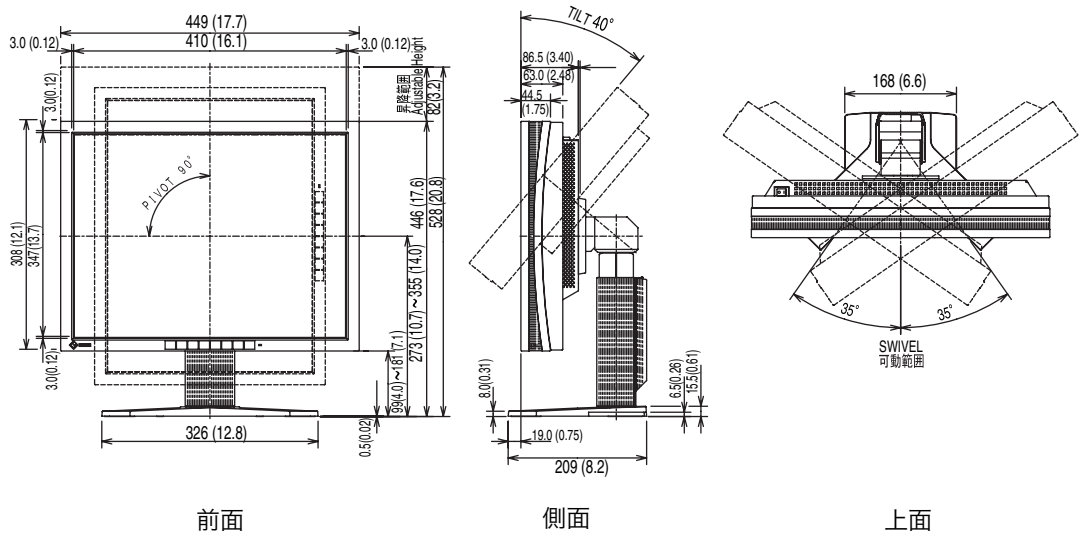
- パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション）をご利用いただくことをおすすめします。

# 第 9 章 仕様

|               |                                                                              |                                             |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 液晶パネル         | 51cm (20.1) 型モノクロ TFT<br>アンチグレア、ハードコート 2H                                    |                                             |
| 視野角           | 上下 170°、左右 170° (CR $\geq$ 10)                                               |                                             |
| ドットピッチ        | 0.255mm                                                                      |                                             |
| 水平走査周波数       | 31.5～75kHz (自動追従)                                                            |                                             |
| 垂直走査周波数       | 60Hz (VGA TEXT 時: 70Hz)                                                      |                                             |
| 解像度           | 2M ピクセル<br>● 横置き: 1600 ドット×1200 ライン<br>● 縦置き: 1200 ドット×1600 ライン              |                                             |
| ドットクロック (最大)  | 162MHz                                                                       |                                             |
| グレースケール       | 1531 階調中 256 階調表示                                                            |                                             |
| 表示サイズ (水平×垂直) | 408.0mm×306.0mm                                                              |                                             |
| 電源            | 100VAC $\pm$ 10%、50/60Hz、0.65-0.5A                                           |                                             |
| 消費電力          | 最小 (通常): 55W、最大: 65W (USB 使用時)<br>節電モード: 8W 以下 (USB 機器未接続時)<br>電源スイッチオフ時: 0W |                                             |
| 信号入力コネクタ      | DVI-D コネクタ×1                                                                 |                                             |
| デジタル信号伝送方式    | TMDS (Single Link)                                                           |                                             |
| プラグ&プレイ機能     | VESA DDC 2B                                                                  |                                             |
| 寸法 (本体)       | 449mm (幅) × 446～528mm (高さ) × 209mm (奥行き)                                     |                                             |
| 寸法 (スタンドなし)   | 449mm (幅) × 347mm (高さ) × 86.5mm (奥行き)                                        |                                             |
| 重量 (本体)       | 10.5kg                                                                       |                                             |
| 重量 (スタンドなし)   | 7.3kg                                                                        |                                             |
| 環境条件          | 温度                                                                           | 動作温度範囲: 0°C～40°C<br>輸送および保存温度範囲: -20°C～60°C |
|               | 湿度                                                                           | 相対湿度範囲: 30%～80% R.H. (非結露状態)                |
|               | 気圧                                                                           | 860～1060hPa.                                |
| USB 規格        | Rev. 1.1 準拠                                                                  |                                             |
| 通信速度          | 12 Mbps (フルスピード)、1.5 Mbps (ロースピード)                                           |                                             |
| ダウンストリーム供給電流  | 最大 500 mA/1 ポート                                                              |                                             |
| USB ポート       | アップストリーム×1、ダウンストリーム×2                                                        |                                             |
| 適合規格          | VCCI クラス A                                                                   |                                             |

■外観寸法

単位: mm (inch)



■主な初期設定（工場出荷設定）値

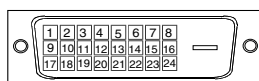
|              |        |          |
|--------------|--------|----------|
| スムージング       |        | 3        |
| PowerManager |        | DVI DMPM |
| 拡大モード        |        | ノーマル     |
| オフタイマー       |        | 無効       |
| メニュー設定       | サイズ    | ノーマル     |
|              | オフタイマー | 45 秒     |
| 設置方向         |        | 横置き      |
| ID           |        | 1        |
| 言語選択         |        | 日本語      |

■別売オプション品一覧

|              |                     |
|--------------|---------------------|
| キャリブレーションキット | EIZO「RadiCS GX2」    |
| クリーニングキット    | EIZO「ScreenCleaner」 |

## ■入力信号接続

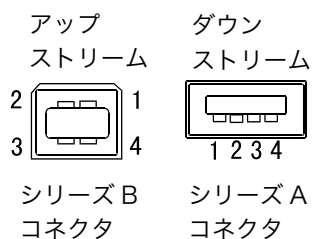
### ● DVI-D コネクタ



| ピン No. | 入力信号                | ピン No. | 入力信号                | ピン No. | 入力信号                |
|--------|---------------------|--------|---------------------|--------|---------------------|
| 1      | TMDS Data2-         | 9      | TMDS Data1-         | 17     | TMDS Data0-         |
| 2      | TMDS Data2+         | 10     | TMDS Data1+         | 18     | TMDS Data0+         |
| 3      | TMDS Data2/4 Shield | 11     | TMDS Data1/3 Shield | 19     | TMDS Data0/5 Shield |
| 4      | NC*                 | 12     | NC                  | 20     | NC                  |
| 5      | NC                  | 13     | NC                  | 21     | NC                  |
| 6      | DDC Clock (SCL)     | 14     | +5V Power           | 22     | TMDS Clock shield   |
| 7      | DDC Data (SDA)      | 15     | Ground (For +5V)    | 23     | TMDS Clock+         |
| 8      | NC                  | 16     | Hot Plug Detect     | 24     | TMDS Clock-         |

(\*NC: No Connection)

### ● USB ポート (USB Revision 1.1 による)



| 接点番号 | 信号名    | 備考       |
|------|--------|----------|
| 1    | VCC    | ケーブル電源   |
| 2    | - Data | シリアルデータ  |
| 3    | + Data | シリアルデータ  |
| 4    | Ground | ケーブルグランド |

## 第 10 章 用語集

### DVI

(Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル/アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

### DVI DMPM

(DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。)

### LUT

(Look-up table)

グラフィックスボードからの入力データをモニターに出力するときに参照する補正データのことを指します。本機では、ルックアップテーブルを使って補正された「デフォルト\*」と、パネル本来の特性で画面を表示する「ノーマル」を選択することができます。「カスタム」には、キャリブレーション後の設定値が自動的に保存されます。

\*「デフォルト」は出荷設定状態ブライトネスの表示で、DICOM 規格のグレースケールに調整されています。

### TMDS

(Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

# 廃棄およびリサイクルについて

本製品の電子部品、プリント基板、金属部品等には重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、セレン、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は、回収・リサイクルにお出してください。

## ● 法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、お客様の費用負担でお引取りいたします。詳細については下記までお問合せください。

[エイゾーサポートネットワーク株式会社]

| 電話での問合せ受付                                | FAX での問合せ受付                            |
|------------------------------------------|----------------------------------------|
| 076-274-7369（専用）                         | 076-274-2416                           |
| 月曜日～金曜日<br>（祝祭日及び弊社休日を除く）<br>10：00～17：00 | 24 時間受付<br>但し、回答は営業時間帯<br>（電話受付時間帯と同じ） |

## ● 個人のお客様

本製品を家庭から一般廃棄物として廃棄される場合、お客様の費用負担でお引取りいたします。詳細については情報機器リサイクルセンターまでお問合せください。

[情報機器リサイクルセンター]

| 電話での問合せ受付                               | インターネットでの問合せ受付       |
|-----------------------------------------|----------------------|
| 03-3455-6107                            | http://www.pc-eco.jp |
| 月曜日～金曜日<br>（祝日及び年末年始等を除く）<br>9：00～17：00 |                      |

廃棄およびリサイクルの情報については、弊社のホームページ (<http://www.eizo.co.jp>) もあわせてご覧ください。

## 製品に関するお問い合わせ先

**EIZOコンタクトセンター 0120-956-812**  
受付時間：月～金 9：30～18：00（祝祭日、弊社休業日を除く）



### **EIZO NANA O CORPORATION**

153 Shimokashiwano, Hakusan, Ishikawa 924-8566 Japan  
Phone: +81 76 277 6792 Fax: +81 76 277 6793

### **EIZO NANA O TECHNOLOGIES INC.**

5710 Warland Drive, Cypress, CA 90630  
Phone: +1 562 431 5011 Fax: +1 562 431 4811

### **EIZO EUROPE AB**

Kanalvägen 12 194 61, Upplands Väsby, Sweden  
Phone: +46 8 590 80 000 Fax: +46 8 590 91 575

### **Avnet Applied Computing GmbH**

Lötscher Weg 66, D-41334 Nettetal, Germany  
Phone: +49 2153 733-400 Fax: +49 2153 733-483

### **株式会社ナナオ**

〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地



**This document is printed on recycled chlorine free paper.**

<http://www.radiforce.com>

3rd Edition-January, 2005 Printed in Japan.

00N0L013C1  
(G20-S-AL)